男鹿市ジオパーク学習センターだより 2022・11 月

新たな学習の視点 「総合的な学習」で中学校が来館

テーマは、「秋田の良さを再発見し、未来を考える」

秋田を元気にするにはどうしたら良いかー、ジオパークを通して秋田の 良さを再発見し、ふるさとの将来を考えようと、10月には秋田市の中学校



のみなさんが来館しました。事前に活動について様々な質問があり、ジオパーク学習センターの活動や秋田の課題なども含めて解説しました。9月にも修学旅行でこれからのエネルギーをテーマにジオパーク学習センターに来館した県外の中学校もありました。ジオパークと持続可能な地域づくりの視点は、これからの新たな学習のテーマとして広がりそうです。

海外との交流 米国の大学教員 2 人が来館 国際的な視点でジオパークやSDGs、歴史文化を研究

米国の大学教員 2 人が 10 月に男鹿半島・大潟ジオパークやSDGs、歴史 文化について研究するため、ジオパーク学習センターを訪れました。その後、 男鹿半島の地層を観察に訪れた修学旅行の児童の学習の様子を見学しました。



今回の視察は来年度に計画している同大学の巡検の下見で、男鹿半島・大潟ジオパークを題材に研究を進めることにしています。以前にも計画されましたが、コロナ感染症の拡大で延期になっていました。

修学旅行 小・中学校の地球のダイナミズムを学ぶ旅行はいかが!!

10月には県内の小学校が修学旅行で来館しました。ジオパーク学習センターで日本列島や東北日本のでき方を学び、火山噴火実験で溶岩の粘りの違いや火砕流を観察し、その後で、ジオサイトの安田海岸で火山灰や貝化石層などの地層観察や寒風山で噴火口を観察しました。まるで過去にタイムスリップしたよ



うに大地のダイナミズムが体感できる旅は、思い出に残るはず。ぜひご検討ください。

SDGs

考えよう!! 海岸のマイクロプラスチックや海洋の温暖化

SDGs についての関心が高まっています。ジオパーク学習センターでは、安田海岸で見られるマイクロプラスチックごみや、ペットボトルの漂流についてミニ展示をしています、また、SDGs の学習や海洋の温暖化、酸性化の実験もできます。この機会に私たちができることを考えてみませんか。



感染予防 入り口にはハンド用消毒液を用意しています。来館の際、マスク着用をお願いします。

男鹿市ジオパーク学習センター 男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美庁舎 2 階 230185・46・4110